

J - クレジット制度管理者 御中

## 実績確認概要書

平成30年3月12日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

### 1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	メッキ加工工場におけるボイラーの更新による CO2 削減事業 (A 重油→都市ガス) □
承認番号	KC1318
排出削減事業者名	朝日理化工業株式会社
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	朝日理化工業株式会社 (住所：愛知県春日井市追進町1-1)
事業の概要	メッキ加工工場におけるボイラー設備を高効率な設備に更新し、A 重油から低炭素燃料の都市ガスへエネルギー転換することによって、CO2削減を図る。
排出削減量の計画	2012年度：20 tCO2 2013年度：85 tCO2 2014年度：90 tCO2 2015~2019年度：87 tCO2 2020年度：67 tCO2 (事業実施期間合計697tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2013年1月6日 終了予定日 2021年1月5日
排出削減方法論	方法論番号001: ボイラーの更新

## 2. 本実績確認の対象期間

2015年4月1日～2018年1月5日（第3回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	270tCO2 (2015年4月1日～2018年1月5日)
-------	----------------------------------

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 初回実績確認ではないので該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 対象期間中に設備稼働があることを本実績報告期間におけるエネルギー使用実績、月報により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 承認事業計画に従って、都市ガス使用量の請求書を基に算定されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 都市ガスの使用量については、責任者により東邦ガス請求書の記録・管理が適切になされており、使用量が正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の確認 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が方法論及びJ-クレジット制度モニタリング・算定規定Ver2.9並びに承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確である

	<p>ことを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認  排出削減量の算定結果を集計データとの突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に誤りはないことを確認した。□</p>
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	<p>今回の実績確認対象期間は 2015年4月1日から2018年1月5日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2021年1月5日となっているため、算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないことを確認した。□</p>

#### 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

今回の検証において承認排出削減事業計画からの重要な変更点に該当する事象はなかった。

#### 6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算1.1kL、熱量換算 44.3GJであることを確認した。

以上